定期予防接種スケジュール（大津市）

R8.3改定

：接種対象期間
：※標準的な接種期間（数字は回数）

ワクチン名	種類	接種回数	接種対象期間	接種スケジュール	備考
ヒブ	不活化	初回免疫※３回 追加免疫１回	生後２か月から５歳の誕生日の１日前まで	①②③：27日から56日までの間隔をおいて3回接種 ※生後7か月以上で開始する場合、回数が異なります ④：3回目の接種から、7か月以上13か月までの間隔をおいて1回接種	１歳を超えてからの初回免疫の未接種分は、定期接種の対象外となります。この場合であっても、追加免疫は定期接種の対象となります。
小児用肺炎球菌	不活化	初回免疫※３回 追加免疫１回	生後２か月から５歳の誕生日の１日前まで	①②③：27日以上の間隔をおいて3回接種 ※生後7か月以上で開始する場合、回数が異なります ④：3回目の接種から60日以上の間隔をおいて、1歳以上で1回接種	初回免疫は２歳までに終了させることとし、それを超えた場合は定期接種の対象外となります。また、２回目の接種が１歳を超えた場合は、３回目は定期接種の対象外となります。この場合であっても、追加免疫は定期接種の対象となります。
B型肝炎	不活化	３回	１歳の誕生日の１日前まで	①②、③：1回目の接種から27日以上の間隔をおいて2回目を接種後、1回目の接種から139日以上の間隔をおいて3回目を接種	２回目の接種が遅れた場合であっても、２回目と３回目の接種は最低６日以上の間隔をおく必要があります。
五種混合 （ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ）	不活化	１期初回３回 １期追加１回	生後２か月から７歳６か月になる１日前まで	①②③：20日から56日までの間隔をおいて3回接種 ④：3回目の接種から1年以上1年6か月までの間隔をおいて1回接種	四種混合ワクチン（ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ）が定期予防接種で使用するワクチンから除かれたことから、すでに四種混合で接種を開始している方は三種混合+不活化ポリオ又は五種混合で接種をしてください。
ロタウイルス	生（経口）	２回（１価ワクチンの場合）	出生６週０日後から出生２４週０日後まで	①②：初回接種は出生14週6日後までにはじめる ※1価ワクチンまたは5価ワクチンのいずれか一方で規定回数を接種	できるだけ出生１４週６日までに接種をはじめてください。どちらのワクチンも同等の効果があります。
		３回（５価ワクチンの場合）	出生６週０日後から出生３２週０日後まで	①②③	
BCG	生	１回	１歳の誕生日の１日前まで	①	生後すぐから受けられますが、標準的には生後５か月から８か月までの間に接種します。
麻しん風しん混合	生	第１期１回	１歳から２歳の誕生日の１日前まで	①	２期の対象者には、個別通知のハガキを発送しています。接種時にハガキが必要となりますので、忘れずにお持ちください。
		第２期１回	幼稚園年長相当年齢（小学校就学前の１年間）	①	
水痘	生	２回	１歳から３歳の誕生日の１日前まで	①②：6か月以上1年までの間隔をおいて2回接種	ワクチンを接種する前に水痘（みずぼうそう）の確定診断を受けた方は、定期接種の対象外となります。
日本脳炎	不活化	１期初回２回 １期追加１回	生後６か月から７歳６か月になる１日前まで	①②、③：6日以上28日までの間隔をおいて2回目を接種後、おおむね1年の間隔をおいて1回接種	海外渡航等の理由で日本脳炎ワクチンを３歳未満で接種する場合、ワクチン量が半量となります。なお、ワクチン量により抗体価に差は生じないとされています。
		第２期１回	９歳から１３歳の誕生日の１日前まで	① ①②③	平成１９年４月１日までに生まれた方は、２０歳の誕生日の１日前まで不足分を定期接種として接種することができます。
二種混合	不活化	１回	１１歳から１３歳の誕生日の１日前まで	① ①②③	小学６年生に個別通知のハガキを発送しています。接種時にハガキが必要となりますので、忘れずにお持ちください。
子宮頸がん	不活化	15歳未満で開始：２回 15歳以上で開始：３回	小学６年生から高校１年生相当年齢（１６歳となる年度の末日まで）の女性	15歳になるまでに接種する場合・・・1回目の接種から6か月以上の間隔をおいて2回目を接種 15歳になってから接種する場合・・・1回目の接種から2か月以上の間隔をおいて2回目を接種後、1回目から6か月以上の間隔をおいて3回目を接種 ①②／①又は②／②③	初回接種の年齢により、接種回数が異なります。

※予防接種法で定められた接種対象期間とは別に、効果的に免疫を獲得するために「標準的な接種期間」が設定されています。接種対象期間内であればいつでも接種が受けられますが、なるべく標準的な期間に受けましょう。

・予防接種を受ける前に、大津市保健所が発行している予防接種手帳を確認してください。接種当日は、予診票および接種券に必要事項（整理番号、接種者氏名、生年月日、住所、保護者氏名、電話番号など）を記入し、医療機関に提出してください。また、母子健康手帳を忘れずにお持ちください。

・別の種類の予防接種を受ける場合、注射生ワクチン（ＢＣＧ、麻しん風しん、水痘）から注射生ワクチン（ＢＣＧ、麻しん風しん、水痘）を接種する場合は２７日以上の間隔をおく必要があります。

・予防接種についてのご質問やご相談については、大津市保健所保健予防課（077-526-6306）までご連絡ください。また、大津市ホームページにも予防接種についての情報を掲載していますので、ご覧ください。